

第21回別府大学文化財セミナー

災害史研究の 最新動向

— 気候変動と火山噴火 —



9:30- 受付開始

10:10-11:10 「樹木の年輪から考える日本列島の気候災害史」

中塚 武 (総合地球環境学研究所)

11:10-12:10 「別府湾堆積物に記録された完新世火山活動史」

竹村恵二 (京都大学地球熱学研究施設)

(休憩)

13:10-14:10 「気候変動復元と日本中世史」

田村憲美 (別府大学)

14:10-15:10 「群馬県渋川市榛名山麓 金井遺跡群と災害考古学」

小島敦子 (群馬県埋蔵文化財調査事業団)

(休憩)

15:30-16:30 シンポジウム 「災害史研究の最新動向」

コーディネーター 飯沼賢司 (別府大学)

入場無料

2017年11月12日(日)

10:00～16:30(受付9:30～)

別府大学37号館メディアホール

(メディア教育研究センター4F)

〒874-8501 大分県別府市北石垣82 (別府大学駅から徒歩15分)

駐車場あり

【主催・問い合わせ先】 別府大学文化財研究所

〒874-0915 別府市桜ヶ丘5-2

TEL: 0977-27-6116 FAX: 0977-27-6117

【共催】 別府大学文学部史学・文化財学科

別府大学アジア歴史文化研究センター

【後援】 大分県考古学会・大分県地方史研究会

